

9/24～9/30 は結核・呼吸器感染症予防週間です

早期発見！高齢者の結核

結核は過去の病気ではありません。

高齢者の方々と多く接するみなさまに、知っていただきたい3つのことがあります。

1 結核とは

- ・札幌市では、1年間に新たに結核と診断された患者さんのうち、65歳以上の方々が約7割、75歳以上の方々が約6割を占めています。
- ・咳・痰・発熱など、風邪とよく似た症状が特徴で、空気感染する感染症です。

感染と発病は違います！

感染とは…

- ・結核菌を吸い込み、肺胞に定着すること。
- ・感染しているだけでは、他の人への感染性はなく、**75歳以上の半数以上がすでに感染している**と言われています！
- ・感染していても通常は免疫により8～9割の方は発病しません。

約1～2割が発病へ

発病とは…

- ・結核菌が体内で増殖し、病巣ができること、病気を引き起こした状態。
- ・発病しても必ずしも感染性が高いわけではありません。



2 高齢者の結核

高齢者の場合は、倦怠感、食欲不振、体重減少など全身症状で現れることが多いです。また、他の疾患の治療中に見つかることも多いです。

免疫力が低下すると
発病リスクが高まります！

加齢による免疫力の低下に加え、免疫力が低下する要因を持っている方が多くいらっしゃいます。

～免疫力が低下する要因の一例～

- ・喫煙
- ・悪性腫瘍
- ・管理不良の糖尿病、透析、塵肺、胃潰瘍、胃切除、HIV感染、低栄養、過労
- ・ステロイド等免疫抑制剤の使用
- ・ストレス(親しい人の死別、環境の変化等)

3 早期発見・重症化予防のために

サービス利用開始時と
年に1回の胸部X線検査

発病リスクの
チェック

日々の健康
チェック

「結核研修会」動画で結核予防について詳しく学べます

結核とは？ 患者さんが発生した時の対応は？ 感染拡大防止対策は？など項目ごとに動画を掲載しております。【公開期間：R7.9.24～11.28(予定)】二次元コードから、スマホでも視聴できますので、ぜひご活用ください。



札幌市 結核予防

検索